造影 MRI 検査問診票

MRI 検査は強力な磁石を利用して体の断面図を撮像する検査です。身体に及ぼす影響は少ない検査ですが入室に注意が必要となります。

MRI検査を安全に受けていただくために、以下の質問にお答え下さい。

検査日:西暦 年 月 日

記入日:西暦 年 月 日 患者名 (患者 ID)

代理で記載された場合 代理者氏名 続柄()

問診項目		禁忌	注意
ペースメーカーを装着していますか	はい・いいえ	0	
・ 手術やカテーテル治療などで金属が体内に入っていますか	はい・いいえ		0
・ 人工内耳、義眼を装着していますか	はい・いいえ	0	
・ 体に刺青(いれずみ)をしていますか	はい・いいえ		0
・ 閉所恐怖症ですか	はい・いいえ		0
磁石(じしゃく)で固定する入れ歯をしていますか	はい・いいえ	0	
・ カツラ、もしくは頭髪用パウダー等を使用していますか	はい・いいえ	0	
・ 補聴器を装着していますか	はい・いいえ		0
・ 血糖値を測るリブレセンサーを装着していますか	はい・いいえ	0	
・ 現在の体重を教えてください	Kg		
女性のみ			
・ 妊娠中または妊娠の可能性はありますか	はい・いいえ		0
造影検査予定の方のみ			
・ 気管支喘息と言われたことがあり、治療を受けていますか	はい・いいえ	0	
・ 過去に MRI 造影検査をうけて気分不良などがありましたか	はい・いいえ		0
・ アレルギーがありますか(はい・いいえ		0
・ 腎機能が悪いと言われたことがありますか	はい・いいえ		0
放射線技師記入			
・ 最後に食事を摂った時間を教えて下さい。	昨日・本日	時	分

※検査室入室前に外していただく物(アクセサリー、カラーコンタクト、化粧品〔マスカラな ど〕

湿布 貼付薬(心臓病や喘息、鎮痛の貼り薬)ヒートテックインナーなど)がございます。

MRI 用造影剤の使用に関する説明書・同意書

1. 造影剤使用検査とは

造影剤を使用する事により、病変の存在や性状がより詳しく描出され、診断に大変役立ちます。 MRI で造影する時は主にガドリニウム製剤です。 ※CT 用造影剤とは異なります。

2. 造影剤の副作用

- ①軽い副作用
 - 吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹など
- ②重い副作用

呼吸困難、意識障害、血圧低下など

- ③後遺症、死亡例(極めてまれ) ※当院ではそのような事例はありません
 - ※血管外に造影剤がもれる場合があります。これにより、注射部位の腫れ、痛み、内出血を 生ずる事があります。通常は時間が経てば自然に吸収されるので心配はありません。

3. 造影剤で副作用が生じる危険が高い状態

以下の既往がある方は造影剤の副作用が生じる頻度が非常に高く、 造影検査を行わない事がありますので別紙の問診表に記入をお願いします。

- (1) 造影剤使用禁忌または原則禁忌
 - ・ガドリニウム造影剤に副作用のある方
 - ・重篤な腎障害・肝障害のある方 ・気管支喘息の方
- (2) 造影剤の慎重投与
 - ・アレルギーを起こしやすい体質を有する方
 - ・薬剤過敏症の既往歴のある方

4. 副作用の予知について

今回の造影検査で副作用を起こすかどうか、あらかじめ調べる方法は今の所ありません。

5. 緊急時の対応

造影剤注入時は、看護師もしくは医師が立ち会っており、万が一副作用が生じた場合には迅速に 対処いたします。また、検査終了後数時間~数日後に何らかの異常が現れた場合にはご連絡下さい。

吉田病院 電話: (0166) 25-1115

私は医師から上記の説明を受け、検査を受けることに同意します。 また、副作用がみられた時には必要な処置を受けることを承諾します。

(同意した場合でも、検査を拒否し、中止することができます。)

記入日	西暦	年月	<u> </u>
患者氏名		患者 ID ()
代理人氏名		続柄()_

MRI 検	査の必要性について説明を受け	ましたが	、MRI 検査を	を受けることを拒否します。
また、	そのことによる結果について、	担当医、	担当技師、	病院の責任を追及しません。

記入日	西暦	年月	<u> </u>
患者氏名		患者 ID ()
代理人氏名		続柄 ()

MRI 用造影剤の使用に関する説明書・同意書

1. 造影剤使用検査とは

造影剤を使用する事により、病変の存在や性状がより詳しく描出され、診断に大変役立ちます。 MRI で造影する時は主にガドリニウム製剤です。 ※CT 用造影剤とは異なります。

2. 造影剤の副作用

- ①軽い副作用 吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹など
- ②重い副作用 呼吸困難、意識障害、血圧低下など
- ③後遺症、死亡例(極めてまれ) ※当院ではそのような事例はありません
 - ※血管外に造影剤がもれる場合があります。これにより、注射部位の腫れ、痛み、内出血を 生ずる事があります。通常は時間が経てば自然に吸収されるので心配はありません。

3. 造影剤で副作用が生じる危険が高い状態

以下の既往がある方は造影剤の副作用が生じる頻度が非常に高く、 造影検査を行わない事がありますので別紙の問診表に記入をお願いします。

- (1) 造影剤使用禁忌または原則禁忌
 - ・ガドリニウム造影剤に副作用のある方
 - ・重篤な腎障害・肝障害のある方 ・気管支喘息の方
- (2) 造影剤の慎重投与
 - ・アレルギーを起こしやすい体質を有する方
 - ・薬剤過敏症の既往歴のある方

4. 副作用の予知について

今回の造影検査で副作用を起こすかどうか、あらかじめ調べる方法は今の所ありません。

5. 緊急時の対応

造影剤注入時は、看護師もしくは医師が立ち会っており、万が一副作用が生じた場合には迅速に 対処いたします。また、検査終了後数時間~数日後に何らかの異常が現れた場合にはご連絡下さい。

吉田病院 電話: (0166) 25-1115

私は医師から上記の説明を受け、検査を受けることに同意します。 また、副作用がみられた時には必要な処置を受けることを承諾します。

(同意した場合でも、検査を拒否し、中止することができます。)

記入日	西暦	年 月	<u> </u>
患者氏名		患者 ID ()
代理人氏名		続柄()

MRI 造影検査を受けられる方へ

E	i I	Ħ	•	頃
厂			•	ᄖ

検査前に処置があります、30分前に受付してください

検査当日

- □ 朝食は食べられません
- □ 昼食は食べられません インスリンや糖尿病薬を内服している方は休薬が必要です

検査直前

検査室内に金属や磁気のついたものは持ち込めません
更衣が必要な方は更衣室で病衣に着替えていただきます
指輪 アクセサリー ヘアピン 眼鏡 カラーコンタクト
入れ歯 湿布 貼付薬(心臓病や喘息、鎮痛の貼り薬)
カツラ もしくは、頭髪用パウダー
ヒートテックインナー など

※入れ墨がある方は入室できない場合があります。お申し出ください。

造影剤を注入するために、点滴用針を使用します 点滴を行いながら検査を行い、終了後に針を抜きます

検査後

- 造影剤を使用するため普段より多めに水分を摂ってください
- ・食事や運動に制限はありません。

不明な点や質問がありましたらお問い合わせください 吉田病院 外来 TFI: 25-1115